



発行  
八尾市民生委員  
児童委員協議会  
会長 谷岡久枝  
〒581-0003  
八尾市本町2-4-10  
☎991-1161  
編集 広報部会



## DISCOVER YAO こんな八尾ご存知でしたか

※常光寺（八尾市本町5-8-1）

### 目次

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| P1    | 表紙                            |
| P2~P3 | 特集：大阪府民生委員（方面委員）制度<br>創設100周年 |
| P4~P5 | 専門部会活動報告／行事／座右の銘              |

|    |                  |
|----|------------------|
| P6 | リレー投稿／趣味         |
| P7 | 地区研修だより          |
| P8 | 表彰／退任／訃報／委嘱／あとがき |

特集

# 大阪府民生委員(方面委員)制度 創設100周年



開会式の様子

# 100周年にあわせたご縁を大切に

## 会長 谷岡 久枝

大阪府民生委員（方面委員）制度創設100周年を迎えるにあたり、5月21日（月）大阪城ホールにて記念大会が行われました。

第1部の式典で、松井一郎大阪府知事から「これからも身近な相談者としてお力をいただき、地域福祉の中心的な役割を担ってください」とのご挨拶をいただきました。

そして、記念講演の講師に、辛坊治郎氏をお招きし、「どうなる日本!? 少子高齢化時代を読み解く」と題し、「老々介護、孤独死、こどもの虐待など、民生委員児童委員の重

要性が増す昨今、ますますの活躍を祈っています」というエールをいただき、その後は、ヨットでの遭難事故をきっかけに人生観が変わったことなど話され、ユーモアを交えた意義深い講演でした。

私たちは、先人の方々の大変な努力によって今日があることに思いを致し、その功績に感謝すると共に、記念すべき100周年という節目に、いあわせたご縁を大切に、新たなスタート台にたった制度を、次の世代に引き継ぐことが私たちの責務だと思います。「人々によりよい100年これからも」の精神でだれもが

住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていける「福祉と共生のまちづくり」の実施に向けて、他団体の方たちと連携をとりながら、地域の皆さまに寄り添えるよう努めていきたいと思っています。



活動の歴史を展示



会場前にて

# 専門部会活動報告

## 生活福祉部会 研修会

岩崎 克伸

平成30年7月30日(月)に  
八尾商工会議所3階大ホール  
で開催いたしました。(120  
名出席)

テーマは、

- ① 状況確認書の記入について。
  - ② 活動報告書の記入について。
- 八尾市社会福祉協議会の西  
谷氏を講師に迎え、日常活動  
での実例等さまざまな内容に  
ついて説明をいただきました。  
特に活動報告書の記入につい  
ては、どの項目に入るのか悩  
まれる事が多くあったと思い  
ますが、今回の研修でよく理  
解されたことと思います。

最後に八尾市労働支援課参  
事兼課長補佐の林田 玄氏よ  
り八尾市における労働支援に

ついて5ヶ所の地域就労支援  
センターの紹介がありました。

中央地域就労支援センター  
桂地域就労支援センター  
安中地域就労支援センター  
龍華地域就労支援センター  
山本地域就労支援センター

当日は大変厳しい暑さの中、  
多くの委員のご参加をいただ  
き実りのある研修会だったと  
感じました。今後も民生委員  
児童委員の役割を認識し、頑  
張ってまいります。

また、出席者よりアンケー  
ト調査を実施しましたので、  
ご報告いたします。

・思い違いをしているものが  
あって、それを確認できた  
ので非常にためになった。

メールでの相談が当てはま  
るとは知らなかった。

・誤った記入が多かったので  
研修会に参加してよかった  
です。

・行ったことのない事務手続  
きについて知ることができ  
た。活動が複数にカウント  
されるのだということがわ  
かった。

・活動報告については、わか  
らないまま記入しているこ  
とも多く、勉強になった。

・活動状況報告書の書き方、  
具体例でわかりやすかった  
活動記録の書き方が間違っ  
ていた事に気付きました。  
教えてもらった事を参考に  
書きます。

・日頃悩みながら書いていた  
活動記録の書き方が、少し

具体的にわかりました。小  
さな活動もひとつの活動と  
して細かく記入できること  
を知りました。

## 児童福祉部会 施設見学会

中野 眞也

8月28日(火)、東大阪市  
の社会福祉法人イエス団ガー  
デンエルロイを部会員11名が  
見学しました。乳児院(ガー  
デンロイ)、児童養護施設  
(ガーデンエル)

では30名の児童  
が家庭的な環境  
で遊びまわって  
いました。ご説  
明いただいた中  
野陽介氏(エル  
施設長)と高田  
裕之氏(ロイ施  
設長)は、「施  
設の職員は若い  
人が多く、皆さ  
ん子どもが大好



施設の外観



施設内での説明

きです。でも親にはなれませ  
ん」と、子どもたちは親の愛  
情を欲していることを話して  
くださいました。

児童福祉部会 研修会

中野 眞也

6月29日(金)、八尾商工会議所で「里親制度の動向と里親家庭にいる子どもたち」をテーマに研修会を行いました。(約120名出席)

講師は、東大阪子ども家庭センターの緒方 裕子氏、大阪府里親会東大阪支部の会長辻本 眞波氏と植村 眞一氏の3人の方にお願ひしました。辻本氏、植村氏は里親をされており、子どもたちに対する愛情と熱意が会場にも伝わり感動の講演でした。



研修風景

行事

主任児童委員会

森下 明美

7月5日(木)、会長・副会長2名・会計・主任児童委員2名と事務局で教育長との懇談に行つてまいりました。活動の中で学校との窓口役となることが期待される主任児童委員のあり方を中心に協

議していただきました。

現在、八尾市においては28

名の主任児童委員が民生委員

児童委員と手を携えながら

日々、活動しております。

校区ごとに違いがあり、学

校との連携も今ひとつ取れて

いないのが現状です。

私が大事にしているのは、

「見守る目・聴く耳・支える手」

を持つことです。

子どもたちが安心して暮ら

し豊かに育つことができるよ

うに、主任児童委員一人ひと

り自ら行動し、話しかけてい

くことの大切さを学ばせてい

ただきました。

このたびの会議の場に主任



教育長との懇談の様子

児童委員会会長として出席させていただき、私にとって今後の活動につながると確信することができました。

座右の銘

「念には 念を入れて」

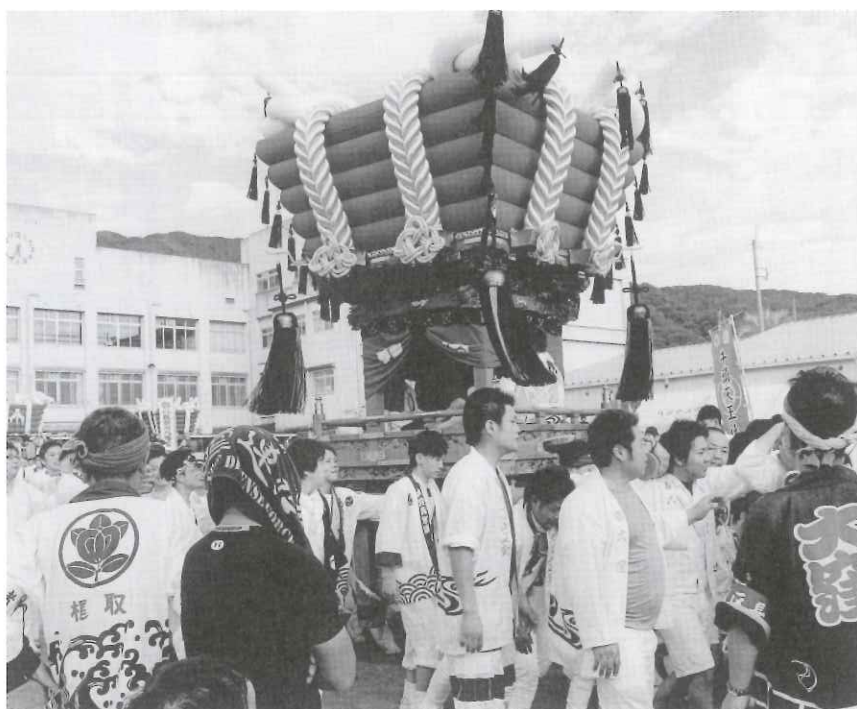
注意したうえにも、さらに細かく注意して、用心を重ねて日々自戒しています。

堀内 悦子(志紀)



高安地区の太鼓台①

高安地区において、7月14、15日と夏祭りがありました。私は、今、大窪地区の太鼓台保存会の会長をしています。夏祭り前日まで準備で走り回っていました。夏祭りといえばその目的



高安地区の太鼓台②

小さい頃から野球が大好きで、草野球をやっております。今でも特に高校野球が大好きで、時々、久宝寺緑地へ予選大会など、見に行くことがあります。20才の頃に吉備楽を習いしょう笙の奏者でありますので時々、奏でております。5年ぐらいい前に健康診断で

## 趣味

竹ノ株

宏美  
(安中)

糖尿病と言われ、何とか早く完治したいと思い、早朝一日一万歩のウォーキングをするようになり、数値は2ヶ月位でもとにもどりました。今でも毎日のウォーキングは、欠かさずに趣味と健康をかねて続けています。



## リレー投稿

「夏祭りについて」

植田 能生(高安)

は、五穀豊穡、子孫繁栄と地域の活性化に役立つものとして行われてきました。しかし、各地域も同じように、少子高齢化の波と個人主義の波による太鼓台の担ぎ手不足で、地区内での巡行が難しくなってきました。当地区でも、現在では、他地区から

の応援を得ないと運行ができない状態です。地区内においても、太鼓台運行について、賛成派、反対派と二分しているのが現状です。良い方法は、なかなか見つからないと思うなか、最終的には祭りが中止となるかもわ

かりません。他地区でも、祭りをやめた地区も増えていると聞いております。当地区の夏祭りは、明治・大正・昭和・平成と続いていた行事なので、なんとか続けて行きたいのですが、どのような方法があるのか、現在模索中です。

# 地区研修だより

## 山本第一地区委員会

吉田 允侃

当地区は曙川中学校区をエリアとする民生委員児童委員25名、主任児童委員2名からなる委員会。

当地区の代表的な研修は左記の通り。

地域包括支援センターとの交流・研修会 高齢者相談窓口のサポートやおのスタッフ



研修会の様子

との目に見える関係を構築強化するため、新任委員を迎えるにあたって昨年初めて実施し恒例化したもの。30年度（6月13日実施）は、

①認知症患者へ民生委員児童委員がどう向き合ったらいいの、サポートやおの専門スタッフから具体的な事例に質問を混じえて学んだ。

②里親制度の概要や八尾市の現状を東大阪子ども家庭センター 緒方氏から知識を得た上で、2人の養育里親体験者から貴重な体験談を聞く。

施設見学会 地域福祉の関連知識の習得と防災意識の向上、地区委員の交流のため、毎年バスによる日帰り研修を実施。

施。30年度（9月12日実施）は和歌山県有田郡の「稲むらの火」の館を訪問、安政の南海大地震で田圃に積んであった稲

むらに火を投じ、急を知らせた濱口梧陵の偉業を学び、津波防災センターでは3Dシミュレーションによる地震・津波の恐怖を体験、併せて湯浅町ガイドによる湯浅町伝統的建造物群の保存地区並びに醤油発祥の地を見学した。

## 山本第二地区委員会

吉村 とみ子

山本第二地区民生委員児童委員は、5年前より更生保護女性会と合同で毎週水曜日午前8時～8時30分の時間に東山本小学校の校門前で子育て支援の一環ということで「あいさつ運動」を始めました。

最初は、校長先生の要望で始めたのでどのように接していけばいいかながら「おはようございます」と大きく声をかけると1年生は大きな声で答えてくれて、自分の孫もこ

んなに元気に学校に通っているのかと想像しながら微笑んでしました。

高学年になると初めて会った人に声をかけられ照れくさそうに「おはようございます」と下を向いて通る子どもたちが多かったのですが、毎週大きな声で「おはようございます」を繰り返す内に顔なじみにもなり子どもたちから進んで大きな声で「あいさつ」してくれるようになりました。



あいさつ運動の様子

猛暑、寒波、大雨、と出かける時の一歩は躊躇する日もあるのですが、その中を重いランドセルと沢山の荷物を持って登校する子どもたちが元気に「おはようございます」と笑って元気に「あいさつ」してくれる笑顔を楽しみに今も「あいさつ運動」に出かけています。

この子どもたちが将来、社会人になった時にきつちりと「あいさつ」のできる人間になってくれることを期待しております。

## 表彰

## おめでとーございます

（※は退任者）

## ☆厚生労働大臣特別表彰

（30. 5. 21）

※瀬尾 紀一（大正）

## ☆大阪府民生委員（方面委員）

制度創設100周年記念

## 知事特別感謝状

（30. 5. 21）

谷岡 久枝（用和）  
垣内 敏子（大正）  
林田 節夫（西郡）☆平成30年度 八尾市民生委員  
児童委員大会八尾市民生委員児童委員  
永年勤続市長表彰

（30. 5. 25）

## ◎15年勤続表彰

阪上 美智子（八尾）  
高山 晴行（山本第二）  
三木 晴子（竹淵）

## ◎6年勤続表彰

小阪 美重子（山本第三）  
山田 良子（安中）☆全国民生委員児童委  
員連合会会長表彰

（30. 9. 27）

◎永年勤続民生委員・児童  
委員表彰嶋野 充代（八尾）  
岸田 美智子（八尾）  
都築 征二郎（八尾）  
東 澄子（八尾）  
福田 和昭（用和）  
田中 益子（用和）  
堀川 鶴美（山本第一）  
岡浦 典子（山本第一）  
寺井 尚子（山本第一）  
西澤 武（山本第二）  
門野 貞夫（山本第二）  
新井 朝子（山本第二）  
倉角 京子（山本第三）  
西田 裕（山本第三）  
田中 美喜子（安中）  
杉山 文男（安中）

## 退任

## お勤めご苦労さまでした

石橋 益夫（安中）  
松井 伸子（龍華）  
田岡 直美（竹淵）  
三木 佐智子（竹淵）  
伊賀 滋（久宝寺）  
花田 悦子（久宝寺）  
柏原 清（大正）  
松本 明（大正）  
吉井 美津子（大正）  
脇田 隆重（大正）  
遠藤 美雪（西郡）  
松浦 季子（高砂）  
坂上 耕造（南高安）  
服部 雅祥（南高安）  
阪井 善江（南高安）  
峰平 隆司（曙川）  
守 信介（曙川）  
多田 史充（曙川）  
堀内 悦子（志紀）  
安達 尋子（志紀）  
西原 満寿子（志紀）  
安藤 栄（志紀）  
加藤 敬子（山本第二）  
城戸 美代子（八尾）

## 訃報

## お悔やみ申し上げます

津田 泰秀（安中）  
中川 康子（曙川）  
山口 繁弘（安中）  
清水 広喜（八尾）  
林田 節夫（西郡）

## 委嘱

## 今後ともよろしく

北山 美恵子（八尾）  
末澤 隆美（用和）  
小森 治（山本第二）  
柿本 和彦（安中）  
蜷川 勇（西郡）  
米島 ゆかり（西郡）  
田川 雅子（曙川）  
藤崎 千里（志紀）

## あとがき

第73号 風知草の特集は、「大阪府民生委員（方面委員）制度創設100周年」をテーマにさせていただきます。

先達から受け継いだ思いや情熱、民生委員児童委員信条を変えることなき使命であるとうけとめました。

また、教育長と民生委員児童委員協議会との懇談の報告及び専門部会の研修会等を掲載することができました。

皆様のご協力と熱意で発行することができましたことを感謝いたします。

広報部会一同